

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和2年度第1回高松市水環境協議会
開催日時	令和2年11月18日(水) 14時00分～14時40分
開催場所	防災合同庁舎3階 災害対策本部室
議 題	(1) 高松市水環境基本計画第2期実施計画令和元年度取組状況について (2) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
非公開の理由	
出席委員	角道会長、勝浦職務代理、和泉委員、岩崎委員、多川委員、辻委員
傍 聴 者	0人(定員5人)
担当課及び 連絡先	政策課 839-2135

協議経過及び協議結果

議題(1) 高松市水環境基本計画第2期実施計画令和元年度取組状況について

(事務局)

(会議資料により説明)

(委員)

合併処理浄化槽の設置促進について、補助金の活用により、単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えが進んでいる、水をきれいにするためには浄化槽の切り替えは大事なので、良い取組である。

(会長)

委員から良い取組との言葉をいただいたが、今後も推進していく考えについて、担当課にお聞きしたい。

(事務局)

本市では、環境省の指導方針に従い、下水道事業計画区域外を対象として合併浄化槽への転換補助を行っている。今後も継続し、生活排水対策に取り組んでいく。

(会長)

私の方から伺いたい。計画の進行管理を行っていく中で、D・E評価になっ

協議経過及び協議結果

る指標について、なかなか改善されない傾向にあるが、今後の対応についてお聞きしたい。また、目標数値や評価の視点の見直しをする考えはあるのかどうかについても、考えをお聞きしたい。

(事務局)

水環境に限らず、本市の長期の計画において、昨今の社会情勢等の変化が激しく、目標が達成困難なケースが出てきている。今後の行政の計画において、目標の設定方法及び社会情勢の変化等、しかるべき理由があった場合の目標値の変更等については検討を行っているところである。

なお、環境関連の指標については、令和元年度に環境基本計画の中間見直しにおいて、制度変更や現状にそぐわなくなった指標の見直しを行った。今後も定期的に見直すことは必要であると考えている。

(会長)

実態にそぐわない指標や進行管理が困難な指標を設定する必要はないと考えている。今後も適切な指標・数値の設定をお願いしたい。

もう1点、伺いたい。いざ里山市民活動支援事業については、新規活動団体の応募が無かったため評価が悪くなっている。相手がいる話なので難しい部分はあるかとは思いますが、より応募を促す取組について行っているのか。

(事務局)

森林関係の活動については、熱心に活動している団体の数は限られており、新たな団体が現れていないのが実情である。今後の支援の在り方等について、内部で検討中である。

(会長)

今日欠席された委員から意見をいただいている。必要に応じて事務局から回答をお願いしたい。

①鉛製給水管の取替推進については、地区別に細分化し、周知会を開き、計画的に推進すべき。

②小規模ため池の防災対策事業の推進については、県内のため池改修完了24%、1,000t未満の9割が未整備となっており、積極的な推進が望まれる。

(事務局)

鉛製給水管の取替推進については、現在、ホームページや広報紙での周知啓発を行っているほか、鉛製給水管を使っている世帯を対象に戸別通知を行っている。

戸別通知は地域別の周知会に代わる有用な啓発活動と考えており、まずは、戸別

協議経過及び協議結果

通知を行っていきたいと考えている。

小規模ため池の防災対策事業の推進については、本年10月に施行された「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」において、県が防災工事等推進計画を策定することとされており、県において作業を行っている。

推進計画では、県と市との役割分担が重要とされていることから、今後も県と連携し、香川県ため池保全管理センターが実施する劣化状況調査等の結果等に基づき、防災工事等を実施していく。

(会長)

鉛製給水管については、現行の周知活動の効果検証を行っていただきたい。

また、小規模ため池の防災対策については、県と連携して進めていただきたい。

その他、何か意見があるか。

(委員)

水環境に関する学習機会の確保について、E判定となったのは残念である。水循環の学習は大変重要であるので、水の大切さを考える機会について考えていただきたい。

また、公園のマンホールを緊急時のトイレにする取組があると聞いたことがあるが、高松でも可能な場所があれば、行っていくことも大切である。

(会長)

マンホールのトイレについては、御検討いただくようお願いします。

また、水環境に関する学習機会の確保については、水の大切さについて、どのような機会を提供し、どう学ばせるかを検討していただきたい。

議題(2) その他

(会長)

委員の皆様については、これまで本協議会において様々なご意見をいただき、多大な御貢献をいただいた。最後に厚く御礼申し上げます。

本日予定していた議題は全て終了したので、これをもって会議を終了する。